

9月の保育のねらい 法謝(ありがとう)

- ・誰にもなににも「ありがとう」が言える。
- ・「もったいない」がわかる。
- ・他人の好意を喜んで受ける。
- ・お年寄りを敬い、お互いにいたわりあう。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友だちと一緒に共通の目標に向けて力を合わせたり運動遊びを楽しむ。

ひまわり・れんげ組

- ・友だちや保育士と一緒に体を動かして遊ぶ事を楽しむ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 あそびにおいで	4	5	6 布団・ズック 持ち帰り	7 50周年記念式典 納涼祭
8	9	10 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	11 身体測定 (れんげ)	12 身体測定 (ひまわり)	13 愛情弁当 布団・ズック 持ち帰り	14
15	16 敬老の日	17 あそびにおいで 避難訓練	18 絵本デー (ひまわり・たんぽぽ)	19	20 布団・ズック 持ち帰り	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 集金袋持ち帰り	25	26 誕生会 交通教室 (保護者向け) 15:30～	27 集金引き落とし 布団・ズック 持ち帰り	28 草取り (8:00～ 9:30)
29	30					



給食献立表 9月分

2日 (月)	豚肉の生姜焼き 五目青豆煮 春雨サラダ
3日 (火)	鶏団子 白菜のスープ煮 スパゲティーサラダ
4日 (水)	春巻 回鍋肉 ツナ入り胡瓜の酢の物
5日 (木)	焼き栗コロッケ 炒り玉子 ベーコン野菜サラダ
6日 (金)	ホッケの塩焼き 焼うどん 棒々鶏サラダ 黄桃缶
9日 (月)	鶏の唐揚げ ひじき煮 青菜のごまマヨ和え
10日 (火)	アジフライ 南瓜のそぼろ煮 中華風酢の物
11日 (水)	おからハンバーグ 切り干し大根煮 玉子サラダ
12日 (木)	カレー汁 福神漬け 白ウインナー コロコロサラダ
13日 (金)	愛情弁当 誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
17日 (火)	ちくわ二色天 もやしの炒め物 マロニーサラダ
18日 (水)	串フランクフルト 揚げ出し茄子 ポテ玉サラダ 白桃缶
19日 (木)	鶏の照り焼き 卵の花 カニカマ野菜サラダ
20日 (金)	そうめん汁 ハムステーキ 南瓜サラダ
24日 (火)	白身魚の立田揚げ こんにゃく金平 わかめの酢の物
25日 (水)	チキンナゲット 肉ごぼう ネバネバ和え
26日 (木)	栗ご飯 味噌汁 玉子焼き ブロッコリーマカロニサラダ ゼリー
27日 (金)	ヒレカツ スパゲティーツナトマトソース 白菜の昆布和え
30日 (月)	さんまの蒲焼き 小松菜の炒め煮 大根サラダ バナナ

* 26日は誕生会です。栗ご飯を作りますので、主食は要りません。

* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

今年も暑い日が続く酷暑でした。まだまだ暑い日が続きますが暦の上では秋。新米が流通し始める時期です。保育園で使用している「分つき米」は、玄米から糠を削り白米にする精米途中段階のもので、玄米に近い栄養価を残しているお米です。糠に含まれる脂質が空気に触れやすく酸化しやすいので、糠臭さが出たり栄養価が落ちてしまうことに注意が必要ですが、糖質をエネルギーに変えてくれるビタミンB1、発育を促進するビタミンB2、老化防止効果のあるビタミンE、整腸作用のある食物繊維が白米より多く含まれているのでお勧めです。

《お願い》

*9月2日(月)より園庭やお散歩や運動会の練習など、戸外に出ることが多くなりますのでズックを履いて来ててください。歩きやすいズック(足に合ったもの)でお願いします。また、水筒を忘れずに持って来ててください。(ふじ組・さくら組・たんぽぽ組はお茶をたっぷり入れてあげてください。)

*ふじ組・さくら組・たんぽぽ組は引き続き汗拭きタオルを持ってきてください。

*たんぽぽ組より運動会練習等で使用しますので赤白帽子を9月9日(月)までにお持たせください。

*9月9日(月)から、河和田体育館で運動会の練習を始めます。ふじ・さくら組は8時45分までに登園をお願いします。

*持ち物に名前を書いてください。特に、衣類は枚数が多いので把握しきれませんので、肌着・靴下等にも書いてください。時々、お部屋で着替えの確認をお願いします。

*スーパーの袋・ナイロン袋を持ち帰りましたら、持ち帰った枚数分持って来てください。

*爪の長い子がみられます。爪が割れたり、お友達と遊んでいる時にひっかかたりしますので、定期的に爪を見て切ってあげてください。

*9月28日(土)午前8:00~草取りを予定しています。ご協力お願い致します。保育を希望される方は職員に伝えてください。

《お知らせ》

*10月5日(土)に親子運動会を予定しています。ふじ組・さくら組・たんぽぽ組のみ参加で縮小して行います。ひまわり組・れんげ組(1歳児)は保育参観(運動遊び)を10月26日(土)に行います。親子で参加してください。れんげ組(0歳児)は、運動会・保育参観を行いません。どうぞ、ご了承ください。プログラムその他については、後日お便り致します。

★運動会の服装(ふじ・さくら組)

上：白Tシャツ又は白ポロシャツ
(ワンポイントや少しロゴ入りは構いません)

下：水色ショートパンツ

ふじ組・さくら組は、鼓隊・ポンポン演技の時に白靴下を履きます。予行練習(10月上旬予定)にも着用しますので、白Tシャツ・白靴下を準備しておいてください。たんぽぽ組は当日までに白Tシャツ・半ズボン(キュロットも可)を準備しておいてください。ひまわり組・れんげ組の競技はありませんが、来場は自由です。



お部屋の中では…

ふじ組



暑い日には熱中症等に気をつけながらプール活動をしていきました。プールカードに書いてある目標を目指して色んな技に挑戦する姿が見られました。

また、ゲーム屋さんごっこが無事終わり「たくさんのお客さん来てくれて嬉しかった〜」や「またやりたい」等の声が聞こえました。今後も、いろんな活動に積極的に参加出来るように見守っていきたいと思います。

さくら組



8月はプール遊びで水の感触を楽しみました。一番人気はビート板で浮力を感じながら、プールの水の中で全身を使って気持ち良さそうにプカプカ浮かぶ事でした。回数を重ねる度に潜水・浮き身・バタ足泳ぎ…と進化が止まらない子、水はちょっと苦手だけど、フープくぐりしてみよう、ビート板で飛び込んでみよう、と自分なりに挑戦する姿につながっていました。課題にチャレンジして頑張る気持ち良さを味わえたかな?と思います。その気持ちを次は運動会の練習につなげていけるようみんなで頑張っていきたいです。

たんぽぽ組



先日、ふじ組さんが考えて作ってくれたお店屋さんごっこのゲーム屋さんに参加していきました。魚釣り、クイズ、宝探しに輪投げ、くじ引き、ユーフォキャッチャー。みんなあちこちに興味を持ちたくさんのお客さんからの刺激を受けた子ども達。「どこ行きたい?」「宝探しがいい」「じゃ宝探し行こう」と友達と順番を決めてやり取りをする姿も見られました。この経験を通して、9月にある納涼祭でもまたみんなが成長した姿を見守りながら楽しめたらと思います。

ひまわり組



晴れた日が多く、プール遊びをたくさんしました。少しずつ水にも慣れてきてワニ歩きや顔洗いに挑戦したり、プールの中で飛び跳ねたりバタ足をしたりしてダイナミックに遊ぶ様子が見られました。また、ガラガラうがいもやってみると日に日にコツをつかんで出来るようになってきた子が増えてきました。プールは8月一杯で終わりますがまだまだ暑い日が続くので9月も水遊びや色水、ボディペイント等をして楽しんでいきたいと思います。

れんげ組(1歳児)



8月はプールでバケツやじょうろを使って水の感触を体全体で楽しんだり、水に触れ冷たさを味わったり夏ならではの体験を楽しんでいきました。その中で「てー(貸して)」と想いを伝える子に対し、「一人で遊びたい!」想いを態度で表現する子も増える時期なので、やり取りが上手くいかない場面もありましたが、お互いの気持ちを仲立ちして分かりやすく関わり方を知らせていきました。お友達への親しみや関心が増し、子ども達同士で遊ぶ姿も少しずつ増え成長を感じています。来月は機会をみて色水遊びやボディペインティング等の新しい体験にチャレンジして、楽しみながら友達との関わりを増やしていきたいと思います。

れんげ組(0歳児)



水に触れたり食紅で色付けをした寒天を触って感触を楽しみました。氷は触っていくうちに溶けてしまうのでそれほど関心を示さなかったのですが、寒天は手でつかんでグチャグチャにしたり、まるで料理作りをしているかのように道具を使って混ぜる事を楽しんでいました。まだまだ暑い日が続くのでお部屋の中でいろいろな体験をしたり、少し暑さが落ち着いたら戸外に出て体を十分に動かして遊んでいきたいと思います。

トイレトレーニング

残暑とはいえ、毎日うだるような暑さが続いていますね。子ども達も暑さの中、毎日元気に過ごしています。

私は今年2歳児クラスをもつことになりました。2歳児の子ども達が健康に毎日を過ごしていく為にもトイレトレーニングはとても大事なことになります。私が受け持ったクラスの子供達はトイレをすることを嫌がることなく興味を持ってトイレに行ってくれます。何回か私と一緒にトイレをしていく中でおしっこが出る感覚を自分で分かるようになった後は、「先生～おしっこ！」と教えてくれたり、お友達がトイレに行く姿を見て一緒にトイレに行ったり積極的にトイレに行く様子を見せてくれました。子ども達の中にはオムツからパンツに履き替えて一日を過ごしている子も見られます。トイレトレーニングを通じて子ども達の成長や発達を間近で見守りながらサポートしていく中で私たちはさまざまな思いを抱くことがあります。私の感じる最も大きな感情は「喜びと成長を共に感じる」ことです。子どもが「おしっこでた！」と嬉しそうに教えてくれると私も「凄いね！頑張ったね」という気持ちになり子どもと一緒に喜びを感じることが出来て嬉しいです。

また「一人ひとりのペースに合わせて子どもをサポートすること」も大事で、困難な時には寄り添いながら支えることが私たちの大切な役割です。一人ひとり異なるペースでトイレトレーニングを進めていくことを理解し、個々の子どもに合ったサポートで進めていきます。子ども一人ひとりの成長に合わせて適切な対応を考えていくことが大切です。トイレトレーニングを進めていくと嫌々になってしまい難しい時期を迎えることもあります。私たちはそのような時に、子どもの気持ちや困難を理解し、サポートしてあげることも求められます。

私たちは、子ども達の成長と発達を理解する貴重な存在であり、トイレトレーニングを通じて子ども達が自己管理能力を身につけていく際に私たちの支えは大きいと感じます。

これからの普段の日常から子ども達の成長を促していけるような保育を心がけていきたいと考えています。

ひまわり組 担任 藤田有梨

